

南大沢文化会館

| 視点  | 施設名                           | 南大沢文化会館  |                 |   |   |                 |   |  |                 |   |  |                          |   |  |
|---|-------------------------------|--|-----------------|---|---|-----------------|---|--|-----------------|---|--|--------------------------|---|--|
|   |                               | 6月   |                 |   | 9月  |                 |   | 12月  |                 |   | 期末評価   | 所管課コメント                  | 指定管理者自己評価(コメント)   |  |
| 評価項目  | 所管課評価                         | 所管課コメント  | 指定管理者自己評価(コメント) | 所管課評価   | 所管課コメント   | 指定管理者自己評価(コメント) | 所管課評価   | 所管課コメント  | 指定管理者自己評価(コメント) |   |  |                          |   |  |
| 施設の管理・運営を安定して行うことができるか  | 定量的                           | 事業計画書に基づく人員の配置<br>【課長1名、主査1名、管理運営10名、舞台管理5名】                             | B               |   | 館長1、主任2、管理運営9、舞台管理5   | B               |   | 館長1、主任2、管理運営9、舞台管理5  | B               |   | 館長1、主任2、管理運営9、舞台管理5  | B                        | 主査を配置できなかったものの、計画書どおりの人数を配置した。  | 館長1、主任2、管理運営9、舞台管理5  |
|   |                               | 事業計画書に基づく有資格者の配置   | B               |   | ・防火防災管理者1名<br>・上級救命技能認定者1名<br>・職長・安全衛生責任者教育修了者1名<br>・自衛消防隊技能認定者2名<br>・舞台機構調整技能士(音響)2級1名<br>・舞台機構調整技能士(音響)3級1名<br>・照明技術1級1名<br>・普通第一種圧力容器取扱作業主任1名  | B               |   | ・防火防災管理者1名<br>・防火管理者1名<br>・上級救命技能認定者2名<br>・職長・安全衛生責任者教育修了者2名<br>・自衛消防隊技能認定者2名<br>・舞台機構調整技能士(音響)2級2名<br>・舞台機構調整技能士(音響)3級1名<br>・照明技術1級1名<br>・普通第一種圧力容器取扱作業主任2名 | B               |   | ・防火防災管理者1名<br>・防火管理者1名<br>・上級救命技能認定者2名<br>・職長・安全衛生責任者教育修了者2名<br>・自衛消防隊技能認定者2名<br>・舞台機構調整技能士(音響)2級2名<br>・舞台機構調整技能士(音響)3級1名<br>・照明技術1級1名<br>・普通第一種圧力容器取扱作業主任2名 | B                        |   | ・防火防災管理者1名<br>・防火管理者1名<br>・上級救命技能認定者3名<br>・職長・安全衛生責任者教育修了者2名<br>・自衛消防隊技能認定者3名<br>・舞台機構調整技能士(音響)2級2名<br>・舞台機構調整技能士(音響)3級1名<br>・照明技術1級1名<br>・普通第一種圧力容器取扱作業主任2名 |
|   |                               | 設備及び備品の点検実施回数<br>設備点検:37回/年【舞台関係設備24回、圧力容器13回】<br>備品点検:16回/年【ピアノ点検16回】   | -               | 年度末の数値をもって評価する  | 【設備点検】<br>・舞台2回<br>・音響4回<br>・照明0回<br>・圧力容器3回<br>計9回<br>【備品点検】<br>・ピアノ点検3回   | -               |   | 【設備点検】<br>・舞台 2回<br>・音響 4回<br>・音響0回<br>・照明 0回<br>・ITV 1回<br>・圧力容器3回<br>計9回 累計17回<br>【備品点検】<br>・ピアノ点検5回 累計8回  | -               |   | 【設備点検】<br>・舞台 3回<br>・音響0回<br>・照明2回<br>・ITV0回<br>・映写設備 1回<br>・圧力容器 3回<br>計11回 累計28回<br>【備品点検】<br>・ピアノ点検 4回 累計12回  | B                        |   | 【設備点検】<br>・舞台3回<br>・音響0回<br>・照明2回<br>・ITV0回<br>・映写設備0回<br>・圧力容器4回<br>計9回 累計37回<br>【備品点検】<br>・ピアノ点検4回 累計16回 合計53回   |
|   | 定性的                           | 団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること   | B               |   | 管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか<br>【確認資料例:銀行口座】   | B               |   | 口座を開設し、継続して使用している。   | B               |   | 口座を開設し、継続して使用している。   | B                        |   | 口座を開設し、継続して使用している。   |
|   |                               | 資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか<br>【確認資料例:独立した会計帳簿】                            | B               |   | 資金を適切に管理するとともに経理内容を明確にしている。   | B               |   | 資金を適切に管理するとともに経理内容を明確にしている。  | B               |   | 資金を適切に管理するとともに経理内容を明確にしている。  | B                        |   | 資金を適切に管理するとともに経理内容を明確にしている。  |
|   |                               | 利用料金、使用料の徴収は適正に行われているか<br>【確認資料例:独立した会計帳簿・日報、月報・使用料等収納(徴収)事務委託契約書・銀行口座】  | B               |   | 適切に行っている。   | B               |   | 適切に行っている。  | B               |   | 適切に行っている。  | B                        |   | 適切に行っている。  |
|   | 収支計画が適正であること                  | B  |                 | 収支計画が適正に執行されているか<br>【確認資料例:事業計画書(収支計画)・事業報告書】   | B   |                 | 新型コロナウイルスの影響により、当初の収支計画どおりとなっていないが、状況に即した適正な執行に努めており、毎月市に報告している。                          | B  |                 | 新型コロナウイルスの影響により、当初の収支計画どおりとなっていないが、状況に即した適正な執行に努めており、毎月市に報告している。            | B  |                          | 新型コロナウイルスの影響により、当初の収支計画どおりとなっていないが、状況に即した適正な執行に努めており、毎月市に報告している。                          |  |
|   | 管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること | 業務を実施するにあたり、適切な人員配置や育成がなされているか<br>【確認資料例:事業計画書(人員配置計画)・事業報告書・研修報告書・実地調査】 | B               |   | 管理運営にあたり、適切に人員を配置するとともに、サービス介助士フォローアップ研修や接客研修などの研修計画、独自のOJT研修計画などを作成し、人材育成に努めた。   | B               |   | 管理運営にあたり、適切に人員を配置した。また、窓口業務研修、フルコンサートピアノ取り扱い研修、場内拡声装置取り扱い研修などを実施し、人材育成に努めた。  | B               |   | 管理運営にあたり、適切に人員を配置した。また、会計研修、交通安全研修、情報セキュリティ研修、環境マネジメント研修などを実施し、人材育成に努めた。   | B                        |   | 年間をつうじて適切な人員配置と人材育成に努めた。第4四半期では、会計研修や、交流ホール舞台研修、窓口業務研修、プロジェクター研修などのOJTを実施した。また、上級救命講習、自衛消防技術試験準備講習会、安全衛生推進者養成講習にそれぞれ1名ずつ参加し、合格した。                            |
|   |                               | 給与の支出が適切に行われているか<br>【確認資料例:給与規程・賃金台帳】                                    | B               |   | 適切に行っている。   | B               |   | 適切に行っている。  | B               |   | 適切に行っている。  | B                        |   | 適切に行っている。  |
|   | 施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか       | 事業者の経営状況が健全な状態であるか<br>【確認資料例:財務諸表・財務評価表】                                 | B               |   | 新型コロナウイルスの影響はあるものの、経営状況は概ね健全である。  | B               |   | 新型コロナウイルスの影響はあるものの、経営状況は健全になるよう努力している。   | B               |   | 新型コロナウイルスの影響はあるものの、経営状況は健全になるよう努力している。   | B                        |   | 指定管理者の事業活動収支は、収入が支出を上回ることができた。新型コロナウイルスの影響はあるものの、経営状況は健全になるよう努力した。   |
| 業務の一括委託が行われていないか<br>【確認資料例:第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】      |                               | B  |                 | 「南大沢文化会館の指定管理に関する基本協定」第16条第1項に規定する業務以外は、業務の一括委託は行っていない。なお、同条に規定する業務については、市に協議のうえ一部委託している。 | B   |                 | 「南大沢文化会館の指定管理に関する基本協定」第16条第1項に規定する業務以外は、業務の一括委託は行っていない。なお、同条に規定する業務については、市に協議のうえ一部委託している。 | B  |                 | 業務の一括委託は行っていない。「南大沢文化会館の指定管理に関する基本協定」第16条第1項に規定する業務業務については、市に協議のうえ一部委託している。 | B  |                          | 「南大沢文化会館の指定管理に関する基本協定」第16条第1項に規定する業務以外は、業務の一括委託は行っていない。なお、同条に規定する業務については、市に協議のうえ一部委託している。 |  |
| 施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか  | 定量的                           | 業務に関連する法令一覧の更新回数<br>【1回/年】   | B               |   | 更新済(6月)   | B               |   | 第1四半期に更新済み   | B               |   | 第1四半期に更新済み   | B                        |   | 業務に関連する法令一覧を適切に更新した。   |
|   |                               | 受付・事務スタッフのサービス介助士 取得率(臨時職員、期中の新規採用者、休職中の職員は除く)<br>【100%】                 | -               | 年度末の数値をもって評価する  | 100%  | -               |   | 100%   | -               |   | 100%   | B                        |   | 年間をつうじて100%を維持した。  |
|   | 定性的                           | 開館日数、開館時間は守られていたか<br>【確認資料例:条例、規則、日報、月報・事業報告書】                           | B               |   | 新型コロナウイルスの影響により、休館や、平常時と異なる開館時間となったが、適切に対応していた。<br>・まん延防止等重点措置を受け、4/12~4/23は、20:00までの貸し出しとした。<br>・緊急事態宣言を受け、4/27~5/31まで休館とした。(イベントは無観客開催を要請)<br>・緊急事態宣言の延長を受け、6/1~6/20まで、ホールは21:00まで、諸室は20:00までの利用とした。<br>・まん延防止等重点措置を受け、6/21~6/30は、ホールは21:00まで、諸室は20:00までの利用とした。<br>64日開館。休館中の(4/27-5/31)の貸し出しを含む。 | B               |   | 第2四半期は、通常通りの開館日数とした。<br>・まん延防止等重点措置(7/1~7/11)、緊急事態宣言(7/12~9/30)を受け、開館時間については原則20時まで、イベント時は21時までとした。<br>79日開館<br>累計143日開館                                     | B               |   | 第3四半期は、通常通りの開館日数とした。<br>・東京都におけるリバウンド防止措置(10/1~10/24)を受け、開館時間については21時までとした。<br>76日開館<br>累計219日開館   | B                        |   | 新型コロナウイルスの影響により、一時休館や、平時と異なる開館時間となる期間もあったが、適切に施設の管理運営を行っていた。<br>第4四半期は、通常通りの開館日数とした。まん延防止等重点措置期間中(1/21~3/21)も開館時間の制限は無く、22時まで開館した。<br>83日開館<br>累計302日開館      |
| 減免の申請手続がなされた場合、適正に処理されているか(※該当の場合)<br>【確認資料例:減免申請書・事業報告書・減免申請に係る帳簿】 | -                             |  | 第1四半期での実績なし     | -   |   | 第2四半期での実績なし     | -   |  | 第3四半期での実績なし     | -   |  | 減免申請の実績がなかったため、評価対象外とする。 | 第4四半期での実績なし<br>年間をとって、減免申請はなかった。  |  |

令和3年度モニタリングシート【南大沢文化会館】

| 視点                                  | 評価項目   | 6月  |                |  | 9月  |   |  | 12月   |  |  | 期末評価                                       | 所管課コメント  | 指定管理者自己評価(コメント)   |  |                          |
|-------------------------------------|--|---|----------------|--|---|---|--|---|--|--|--|--|---|--|--------------------------|
|                                     |  | 所管課評価   | 所管課コメント        | 指定管理者自己評価(コメント)  | 所管課評価                                       | 所管課コメント   | 指定管理者自己評価(コメント)  | 所管課評価   | 所管課コメント                                    | 指定管理者自己評価(コメント)  |  |  |   |  |                          |
| 公設の施設が運営において公共性、公平性、                | 定性的<br>施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか                   | 文書の管理・保存が適切に行われているか【確認資料例:ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】 | B              |  | 基準表を作成し、適切に文書の管理を行っている。                     | B   |  | 基準表を作成し、適切に文書の管理を行っている。   | B  |  | B  |  | 基準表を作成し、適切に文書の管理を行った。   |  |                          |
|                                     |  | 修繕等、施設保全が適切に行われているか【確認資料例:事業報告書・実地調査】                 | B              |  | 適切に行っている。<br>第1四半期では、喫茶室のキッチンカウンターへの修繕を行った。 | B   |  | 適切に行っている。<br>第3四半期では、Wi-Fiアクセスポイント脱着修繕や、交流ホールタイルカーペット張替などの修繕を行った。   | B  |  | B  |  | 年間をつうじて適切に修繕を行った。<br>第4四半期では、主ホール通路タイルカーペットの張替、主ホール・交流ホールステレオオーディオレコーダー修繕、展示多目的室音響設備修繕などを行った。 |  |                          |
|                                     |  | 備品の管理が適切に行われているか【確認資料例:備品台帳・実地調査】                     | B              |  | 利用後の確認及び日常のパトロールにおいて状況を確認し適切に管理を行っている。      | B   |  | 利用後の確認及び日常のパトロールにおいて状況を確認し適切に管理を行っている。<br>市所有の重要備品について照合を行い、9月18日付で市に報告した。  | B  |  | B  |  | 備品の管理について、利用後の確認及び日常のパトロールにより、年間をつうじて適切に管理した。   |  |                          |
| 施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか      | 定量的  | 利用者満足度  | -              | 実施した時期の数値をもって評価する  | -   | 第1四半期での実績なし(9、10月に実施予定)   | -  | 9月1日から、満足度調査を開始した。サンプル数100枚以上(各部屋最低10サンプル以上)を目標に10月まで実施予定。  | A  | 高い利用者満足度を得ている。<br>建物の構造上仕方ないのだが、館内経路が分かりにくいとの意見が多かったとのこと。  | A  | 9月1日～10月31日に満足度調査を実施した。サンプル数目標100枚以上のところ、148枚の回答を得た。結果は、12月2日市に提出。<br>総合的な満足度<br>・大いに満足・満足の割合 98.6%<br>・大いに満足の割合 54.0%                                 | A   | 目標を達成したことを評価したい。<br>今後も高い満足度を維持できるように、さらなる取組に期待したい。  | 第3四半期で調査実施済。<br>目標を達成した。 |
|                                     |  | 施設や実施事業の情報をホームページに掲載し発信した回数【18回/年】                    | -              | 年度末の数値をもって評価する   | -   | 事業に関する情報 7回<br>施設に関する情報 7回<br>計14回  | -  | 事業に関する情報 12回 累計19回<br>施設に関する情報 4回 累計11回<br>計16回 累計30回   | -  | 事業に関する情報 6回 累計25回<br>施設に関する情報 5回 累計16回<br>計11回 累計41回   | A  | 目標を大きく上回ったことを評価したい。  | 事業に関する情報 8回 累計33回<br>施設に関する情報 4回 累計20回<br>施設や事業の情報を合計53回ホームページに掲載し発信した。                       |  |                          |
|                                     |  | 施設や実施事業の情報を、情報紙「ラララ」に掲載し発信した回数【18回/年】                 | -              | 年度末の数値をもって評価する   | -   | 事業に関する情報 14回  | -  | 事業に関する情報 16回<br>累計30回   | -  | 事業に関する情報 11回 累計41回<br>施設に関する情報 2回<br>計13回 累計43回  | A  | 目標を大きく上回ったことを評価したい。  | 事業に関する情報 14回 累計55回<br>施設に関する情報 2回 累計2回<br>施設や事業の情報を合計57回情報紙に掲載し発信した。                          |  |                          |
|                                     | 定性的<br>利用者からの苦情処理の体制がとれていること                       | 利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【確認資料例:相談、苦情をまとめた整理帳簿】        | B              | 一部の利用者が行う新型コロナウイルス感染症対策ではあるが、他の利用者への配慮も必要である。利用者に説明及び対応を求め適切に対応していた。 | B   | ・お客様の声対応システムにより適切に対応している。<br>・新型コロナウイルス対策で展示・多目的室利用者が扉を開けており、主ホール利用者から音漏れのクレームがあったため、展示・多目的室利用者に状況を説明し扉を閉めるようお願いした等、要望3件。謝辞2件   | B  | ホールからネット配信したいと要望があったとのこと。新型コロナウイルスの影響を踏まえ、新たな施設利用の可能性にもつながるため、今後整備できるように検討してもらいたい。  | B  | お客様の声対応システムにより適切に対応している。<br>練習室を利用のお客様から、パレエ用シートが滑るとの要望を受け確認したところ、汚れが原因と判明したため洗浄した等、要望7件。謝辞8件。   | B  | 利用者等からの要望や苦情に適切に対応していることが確認できた。また、謝辞が多く寄せられている様子から、施設の管理運営が適切になされていることを窺い知ることができた。   | B   | お客様の声対応システムにより適切に対応している。<br>パレエ用レスンパーの先端が劣化によりさくさくだったため、養生を要望され、翌日対応した。また、貸出備品の不備を再点検した。要望等3件 累計18件<br>謝辞15件 累計44件 |                          |
| て行設のいれ、効率的な管理が、運営が                  | 定量的  | 南大沢文化会館維持管理経費(人件費を除く)の支出額【収支計画:25,481千円以下】            | -              | 年度末の数値をもって評価する   | -   | 第1四半期実績 854,816円  | -  | 第2四半期実績 1,022,231円<br>累計 1,877,047円   | -  | 第3四半期実績 4,617,765円<br>累計 6,494,812円  | A  | 目標値の120%以上で達成したためA評価とした。新型コロナウイルスの影響により支出が抑えられた面もあるかと思うが、積極的に支出削減に努めたこととあり、その成果として評価する。  | 第4四半期 12,021,706円<br>累計 18,516,518円   |  |                          |
|                                     |  | 利用料金収入額【収支計画:52,201千円以上】                              | -              | 年度末の数値をもって評価する   | -   | 第1四半期実績 6,379,520円  | -  | 第2四半期実績 13,352,980円<br>累計 19,732,500円   | -  | 第3四半期実績 13,656,310円<br>累計 33,388,810円  | B  | 新型コロナウイルスの影響による施設の利用制限などから、目標は達成しなかったが、目標値に対し約82%の実績は評価できる。  | 第4四半期実績 9,406,090円<br>累計 42,794,900円  |  |                          |
| 事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて事業が行われているか | 定性的  | 施設の日数利用率  | 主ホール 75%以上     | -  | 年度末の数値をもって評価する                              | -   | 第1四半期 59.6%(61.8%)<br>( )内はコロナ関連取消前の日数利用率。<br>4/27～5/31 緊急事態宣言により休館。ホールは無観客のみ利用可とした。 | -   | 第2四半期 88.6%(94.9%)<br>( )内はコロナ関連取消前の日数利用率。 | -  | 第3四半期 79.2%(90.3%)<br>( )内はコロナ関連取消前の日数利用率。 | B  | 目標を達成したことを大いに評価したいところだが、A評価の基準まで至っていないため、やむなくB評価とする。  | 第4四半期 72.0%(80.0%)<br>( )内はコロナ関連取消前の日数利用率。<br>令和3年度日数利用率 76.4%   |                          |
|                                     |  |   | 交流ホール 80%以上    | -  | 年度末の数値をもって評価する                              | -   | 第1四半期 61.5%(60.3%)<br>( )内はコロナ関連取消前の日数利用率。<br>4/27～5/31 緊急事態宣言により休館。ホールは無観客のみ利用可とした。 | -   | 第2四半期 91.1%(92.4%)<br>( )内はコロナ関連取消前の日数利用率。 | -  | 第3四半期 82.2%(83.6%)<br>( )内はコロナ関連取消前の日数利用率。 | B  | 第4四半期 71.4%(77.6%)<br>( )内はコロナ関連取消前の日数利用率。<br>令和3年度日数利用率 78.7%                                |  |                          |
|                                     |  |   | 会議室、練習室等 95%以上 | -  | 年度末の数値をもって評価する                              | -   | 第1四半期 83.3%(85.3%)<br>( )内はコロナ関連取消前の日数利用率。<br>4/27～5/31 緊急事態宣言により休館。                 | -   | 第2四半期 86.5%(91.1%)<br>( )内はコロナ関連取消前の日数利用率。 | -  | 第3四半期 88.6%(90.9%)<br>( )内はコロナ関連取消前の日数利用率。 | B  | 第4四半期 88.0%(91.4%)<br>( )内はコロナ関連取消前の日数利用率。<br>令和3年度日数利用率 86.8%                                |  |                          |
|                                     | 定量的  | 利用者数 66,000人以上  | -              | 年度末の数値をもって評価する   | -   | 第1四半期 11,138人   | -  | 第2四半期 20,431人<br>累計31,569人  | -  | 第3四半期 30,152人<br>累計61,721人   | A  | 新型コロナウイルスの影響を加味した目標設定であったが、達成したことを評価したい。   | 第4四半期 21,798人<br>累計83,519人  |  |                          |
| 定量的                                 | 地域文化の向上と、地域に根差した施設とするため、地域での活動への参加や、支援を行う回数【50回/年】 |   | -              | 年度末の数値をもって評価する   | -   | 青少年のための南大沢音楽祭打合せ1回<br>南大沢文化祭打ち合わせ1回<br>上柚木小学校運営協議会2回<br>上柚木小学校入学式1回<br>南大沢協力の会2回<br>南大沢総合センター五館合同会議1回<br>多摩公立文化施設協議会2回<br>地球温暖化対策推進委員会1回(書面開催)<br>第1四半期計11回<br><br>【中止】<br>南大沢協力の会1回、グリーンデー1回、南大沢青少年会議1回、フレスコ南大沢共同防火防災管理協議会1回 | -  | 青少年のための南大沢音楽祭打合せ1回<br>吹奏楽打ち合わせ1回(含む)<br>南大沢文化祭打ち合わせ1回<br>上柚木小学校運営協議会1回<br>南大沢協力の会3回<br>多摩公立文化施設協議会1回<br>ダンスWS保護者説明会1回<br>避難訓練コンサート打ち合わせ3回<br>第2四半期計 10回<br>累計 21回<br><br>【中止】<br>南大沢青少年会議3回 | -  | 青少年のための南大沢音楽祭打合せ3回<br>吹奏楽打ち合わせ1回(含む)<br>南大沢文化祭打ち合わせ1回<br>上柚木小学校運営協議会1回<br>南大沢青少年会議2回<br>南大沢協力の会2回<br>グリーンデー参加1回<br>多摩公立文化施設協議会1回<br>第3四半期計 11回<br>累計 32回<br><br>【中止】<br>南大沢青少年会議1回<br>地球温暖化対策推進委員会1回 | B  | 青少年のための南大沢音楽祭打合せ1回<br>南大沢文化祭打ち合わせ1回<br>上柚木小学校運営協議会2回<br>上柚木小学校卒業式1回<br>南大沢青少年会議2回<br>南大沢協力の会3回<br>多摩公立文化施設協議会1回<br>第4四半期計 11回<br>累計 43回<br><br>中止累計 9回 |   |  |                          |
|                                     |  | 市民が文化に触れる機会を提供するため、ロビーコンサートを実施する回数【40回/年】             | -              | 年度末の数値をもって評価する   | -   | ロビーコンサート 7回実施<br>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館中(4/27～5/31)は中止とした。   | -  | ロビーコンサート 10回実施  | -  | ロビーコンサート 9回実施<br>累計 26回  | B  | 新型コロナウイルスの影響により、演奏希望者がおらず、やむを得ず中止したこともあったとのこと。   | ロビーコンサート 5回実施(中止1回)<br>累計 31回(中止4回)   |  |                          |

令和3年度モニタリングシート【南大沢文化会館】

| 視点                                  | 評価項目   | 6月    |  |  | 9月   |   |  | 12月         |  |  | 期末評価  | 所管課コメント   | 指定管理者自己評価(コメント)   |
|-------------------------------------|--|-------|--|--|--|---|--|-------------|--|--|---|---|---|
|                                     |  | 所管課評価 | 所管課コメント  | 指定管理者自己評価(コメント)  | 所管課評価  | 所管課コメント   | 指定管理者自己評価(コメント)  | 所管課評価       | 所管課コメント  | 指定管理者自己評価(コメント)  |   |   |   |
| 事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて事業が行われている  | 定量的<br>地域の芸術文化活動を活性化するため、青少年対策地区委員会と協働し「青少年のための南大沢音楽祭」を実施する【観客員数のべ900名】        | -     | 年度末の数値をもって評価する   | 6/22 令和3年度の音楽祭の実施について、年少対Fブロックに所属する会長及び担当者との第1回会合を開催した。コロナの状態が不透明な部分はあるが、実施する方向で合意した。  | -  |   | 9/12 第2回会合の開催予定だったが、緊急事態宣言の延長を受け、開催を取りやめ、協議事項についてはメールのやり取りで意思決定を行った。   | -           |  | 10/12 11/24会合を開催し、出演順・楽屋割・ポスターチラシの配布時期等について協議した。11/24出演者説明会を開催し、当日の注意事項、動線等を確認した。また、12/21吹奏楽出演者との打ち合わせを行い、楽器の搬入時刻等を確認した。   | -   |   | 青少年のための南大沢音楽祭の開催に向け準備を進めたが、新型コロナウイルスの影響により、複数の出演者から出演辞退の打診があり、開催について校長から再考するよう要望があったことが報告された。東京都にもまん延防止等重点措置が適用されるとの報道もされ、開催できないとの判断に至った。 |
|                                     | 定性的<br>本市の文化芸術振興に向けた管理運営がなされていること  | A     | ダンスワークショップは、南大沢文化会館ならではの事業であり、文化芸術活動の担い手を「そだてる」取り組みである。指定管理者が主体となり、年度が替わり入れ替わるタイミングで講師への研修を実施し、指導レベルが維持、向上に努めていることを評価する。 | 条例やビジョンに基づき、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで、以下の取組を行った。<br>①「ささえる」、「つたえる」取組として「ロビーコンサート」を7回実施した。<br>②「つたえる」取組として「モーニングコンサート」を6月に実施した。定員を通常の半分にして行ったが、64名の来場を得た。<br>③「ささえる」、「そだてる」取組としてダンスワークショップを8回実施した。昨年度は、コロナ禍のためワークショップを実施することができなかった。今年度は、新任講師が4名入るため、3月に研修を行い実施した。クラスの密を防ぐため、生徒を4クラス(10~12名)に分けて運営した。(生徒数42名)<br>①③は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため休館中(4/27~5/31)は中止とした。 | B  | 新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、適切な対応である。   | 条例やビジョンに基づき、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで、以下の取組を行った。<br>①「ささえる」、「つたえる」取組として「ロビーコンサート」を12月に実施した。<br>②「つたえる」取組として「モーニングコンサート」を9月に実施した。定員を通常の半分にして行ったが、70名の来場を得た。<br>③「ささえる」、「そだてる」取組としてダンスワークショップを6回実施したほか、8月におおさらい会を実施した。<br>ワークショップは、コロナウイルス緊急事態宣言が延長となった中で、子供の感染が増えている状況のため、止むを得ず5回中止とした。また、新規参加者を募集し、9月から10名増となった。 | A           | ダンスワークショップはオンラインで実施していること。実施にあたり、事前説明会を数回に分けて行ったほか、参加者の意欲を高めるため、検定を取り入れるなど、工夫を凝らし意欲的に取り組んでいる点を評価したい。   | 条例やビジョンに基づき、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで、以下の取組を行った。<br>①「ささえる」、「つたえる」取組として「ロビーコンサート」を9回実施した。<br>②「つたえる」取組として「モーニングコンサート」を12月に実施した。<br>新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、当初は席数を減らし80席を予定していたが、人数制限が解除されたため増席し、82名の来場を得た。<br>③「ささえる」、「そだてる」取組としてダンスワークショップをコロナ対策を行いながら12回実施した。 | A   | 市民に身近な施設として、文化芸術に触れる機会を提供するとともに、ダンスワークショップの開催など、これからの文化芸術活動の担い手育成にも取り組んでいる。コロナ禍で様々な制限があるなか、工夫して積極的に取り組んでおり、評価したい。 |   |
|                                     | 資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がなされていること  | B     | 「環境にやさしい八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS)」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等で確認】                               | B  | 市環境マネジメントシステム(H-EMS)に沿った取り組みを実施。クールビズ、両面印刷、ごみの計量等を行った。 | B   | 市環境マネジメントシステム(H-EMS)に沿った取り組みを実施。ウォームビズ、両面印刷、ごみの計量等を行った。  | B           | 市環境マネジメントシステム(H-EMS)に沿った取り組みを実施。ウォームビズ、両面印刷、ごみの計量等を行った。12/14環境マネジメント研修 1名参加。   | B  |   | 市の環境マネジメントシステム(H-EMS)に沿った取り組みを実施した。ウォームビズ、両面印刷、定期的な空調機清掃、ごみの計量等を行い環境配慮に努めた。                                       |   |
| 個人情報保護管理及び危機管理が図られているか              | 定量的<br>個人情報保護関連研修(情報セキュリティ・マイナンバー等)への参加回数【1回/年】                                | -     | 年度末の数値をもって評価する   | 第1四半期での実績なし  | -  |   | 第2四半期での実績なし  | -           |  | 10/5・12に情報セキュリティ研修を実施し、16人が参加した。   | B   | 第3四半期で実績済。  |   |
|                                     | 定量的<br>防災・消防訓練の実施・参加   | -     | 年度末の数値をもって評価する   | 3回/年<br>自主消防訓練(避難訓練コンサート含む)の他、平成ビル主催のフレスコ南大沢共同消防訓練に参加する。   | -  | ・6/29 コロナ禍において、フレスコ南大沢全体で消防訓練が実施できなかったため、職員が講師となり、訓練を実施した。<br>・避難訓練コンサート 4/20小学校2校参加決定。 | -  | 第2四半期は予定なし。 | -  | ・10/12、19に屋内消火栓の使い方について研修を行い各日とも4名ずつ参加した。<br>・10/20避難訓練コンサートを実施した。新型コロナウイルスの影響で2校のみの参加であったが、146人が参加した。<br>・11/14消防訓練を実施し6名参加した他、自衛消防実技研修(補助放水栓の操作)に1名参加した。   | A   | コロナ禍にあっても、工夫しながら訓練を行い、危機管理意識を高めていた。積極的な取り組みにより目標を達成したことを評価したい。  |   |
|                                     | 定量的<br>AED資格取得率【100%】  | -     | 年度末の数値をもって評価する   | 新規採用者1名を除き、100%取得している。新規採用者は、期中に取得予定。  | -  |   | 新規採用者1名を除き、100%取得している。新規採用者は、第3期中に取得予定。  | -           |  | 100%取得済。<br>(R3年4月に新規に採用した者1名は、11/16に講習を受け資格を取得した。)  | B   | 11月新規採用者1名を除き100%取得済。新規採用者は、R4年度に取得予定。  |   |
| 定性的<br>個人情報の取り扱いが適切であること            | 個人情報の適切な管理のため必要な措置が講じられているか【確認資料例: マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】                    | B     |  | 個人情報の安全管理実施要綱に基づき適切な管理を行っている。  | B  |   | 個人情報の安全管理実施要綱に基づき適切な管理を行っている。  | B           |  | 個人情報の安全管理実施要綱に基づき適切な管理を行っている。  | B   | 個人情報安全管理実施要綱に基づき、年間をとおして適切な管理を行った。  |   |
|                                     | 指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【確認資料例: 保険証券】                                       | B     |  | 令和3年(2021年)度分加入済   | -  |   | 令和3年(2021年)度分加入済   | -           |  | 令和3年(2021年)度分加入済   | B   | 令和3年(2021年)度分の保険は、年度当初に加入して、有事に備えた。   |   |
| 定性的<br>緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること | 指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【確認資料例: 保険証券】                                       | B     |  | 令和3年(2021年)度分加入済   | -  |   | 令和3年(2021年)度分加入済   | -           |  | 令和3年(2021年)度分加入済   | B   | 令和3年(2021年)度分の保険は、年度当初に加入して、有事に備えた。   |   |
|                                     | 事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか。【確認資料例: マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】 | B     | 新型コロナウイルスの感染拡大を防止する対策を講じ、市民が安心して施設を利用できるような努めていた。  | 新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け、チェックリストの提出などとともに以下の取り組みを行った。<br>・主ホール、交流ホールの利用者にサーマルカメラの貸出を行った。<br>(主ホール13件、交流ホール8件)<br>・ホール客席やマイク等備品の消毒を行った。<br>・日常点検では、戸締まり、消灯、避難経路や防火扉付近に物が置かれていないかなど、毎日確認を行い、緊急時に適切な対応が行えるよう、安全対策に努めた。<br>・消防計画を作成し、消防署に提出した。  | B  | 新型コロナウイルスの感染拡大を防止する対策を講じ、市民が安心して施設を利用できるような努めていた。                                       | 新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け、チェックリストの提出などとともに以下の取り組みを行った。<br>・主ホール、交流ホールの利用者にサーマルカメラの貸出を行った。<br>(主ホール10件、交流ホール12件)<br>・ホール客席やマイク等備品の消毒を行った。<br>・日常点検では、戸締まり、消灯、避難経路や防火扉付近に物が置かれていないかなど、毎日確認を行い、緊急時に適切な対応が行えるよう、安全対策に努めた。<br>・東京都が実施する発災時の地域内輸送拠点の現場確認について、協力をした。  | B           | 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、チェックリストを活用し以下の取り組みを行った。<br>①主ホール、交流ホールの利用者にサーマルカメラの貸出を行った。<br>(主ホール33件、交流ホール20件)<br>②ホール客席やマイク等備品の消毒を行った。<br>・日常点検では、戸締まり、消灯、避難経路や防火扉付近に物が置かれていないかなど、毎日確認を行い、緊急時に適切な対応が行えるよう、安全対策に努めた。<br>・東京都が実施する発災時の地域内輸送拠点の現場確認について、協力をした。 | B  | 新型コロナウイルスの感染拡大防止に向け、チェックリストの提出などとともに以下の取り組みを行った。<br>・主ホール、交流ホールの利用者にサーマルカメラの貸出を行った。<br>・主ホール18件 (累計74件)<br>・交流ホール6件 (累計46件)<br>・ホール客席やマイク等備品の消毒を行った。<br>・日常点検では、戸締まり、消灯、避難経路や防火扉付近に物が置かれていないかなど、毎日確認を行い、緊急時に適切な対応が行えるよう、安全対策に努めた。 |   |   |

B

|         |  |
|---------|--|
| 期末総合評価  |  |
| 所管課コメント | <p>【施設の管理・運営を安定して行うことができるか】<br/>人員や有資格者の配置は、概ね適切に行われている。人材育成のための各種研修についても適正に行われており、経理状況や利用料金の収受なども問題なかった。</p> <p>【施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか】<br/>開館日数、時間は適正であり、文書や備品の管理、施設の保全等も適切に行われていた。また、施設の各所の点検・修繕も適切に行われており、利用者から備品の修繕について謝辞が寄せられることもあった。</p> <p>【施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか】<br/>利用者満足度は高い水準を維持している。利用者に向けた積極的な情報発信を心がけており、特に新型コロナウイルスの影響による施設の利用制限等については最新の情報を速やかに発信するよう努めていた。</p> <p>【事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて事業が行われているか】<br/>新型コロナウイルスの影響による施設の休館や利用制限があったものの、利用率は概ね高い水準にあり、利用者数も昨年度を上回った。南大沢音楽祭は中止となったが、ロビーコンサートやダンスワークショップなどの事業を工夫を凝らして展開し、地域に根差した施設としての役割に込めている。</p> <p>【個人情報保護管理及び危機管理が図られているか】<br/>個人情報の管理、危機管理体制の確立について、いづれも適正に行われていた。消防署、ビル管理会社など関係機関とも十分に連携が図られており、安心して施設の管理運営を任せることができた。</p> <p>【総括】<br/>地域との関わりを大切に事業展開により、施設の設置目的の一つである「地域文化の向上」を図ってきた。ロビーコンサートは、文化芸術ビジョンの「ささえる」、「とどける」に資する取組であり、また、ダンスワークショップ、避難訓練コンサートなど子どもを主な対象とする事業は「そだてる」につながる取り組みとして評価できる。新型コロナウイルスの影響により、休館や事業の一部中止などもあったが、地域文化の発信拠点として市民に広く親しまれるよう、更なる取り組みや今後の展開に期待したい。</p> |